

いたり連結が細い組織のため、薬剤の種類や濃度によっては連結が切断されて逆に転流を妨げることがある）、とくに乳管が地下から地上までつながっていることもフェノキシ系で卓効をあげる原因と考えられよう。

(二) ヒルガオ類の防除技術

(1) 適剤の選定

今日いろいろのすぐれた除草剤があるが、あらゆる点で最も有効適切な除草剤は、フェノキシ系の代表とされる2,4-P A, MCPAである。これは確実に効くこと、ヒルガオの生態に適合していること。価格が著しく他剤に比較して安いことであろう。新しい除草剤がいつもすぐれているとはいえない。2,4-P A, MCPA等を活用することが、ヒルガオ防除の第一のコツである。

(2) 適量の使用

いかに適剤といっても過量に施用すれば、ヒルガオの地上枯殺が早すぎて薬剤も無駄になるし、円滑な地上→地下への転流を妨げることになる。細目の如露でまくときは、10 a 当たり2,4-P A, MCPAは有効成分で150 gが

必要である。如露散布では、300 l / 10 a 位の水量がないと素人には均一にまけない。噴霧機の場合は、薬量90 g / 10 a で充分であり、水量も著しく少なくてよい。必ず展着剤を加用する。

(3) 適期に使用

ヒルガオ類は、比較的早春から発生がはじまり、4月下旬～5月上旬にはほとんど発生してくるので、完全に出揃って或る程度生育してから処理することが肝要である。これは、ヒルガオの地下茎は広くかつ深く地中に蔓延しているので、地上部附着の除草剤の量が地下部枯殺に見合う量を必要とするからである。このような意味合から、早すぎても好ましくないし、地上部が衰退して転流を妨げる条件になってからも不適当である。また、地上部茎葉に充分附着させるために展着剤の加用は大切である。

(4) その他

作物を栽培しながら広汎にひろがったヒルガオ類を防除するには、トウモロコシ等のイネ科作物を栽培しておき、適期に上記フェノキシ系除草剤を散布すれば収穫を維持しながらヒルガオ類を選択的防除することが可能である。

昭和50年度カンキツ関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

昭和50年度カンキツ関係委託試験成績検討会は、昭和51年2月18日に東京（薬業健保会館）にて、農林省果樹試験場関係官はじめ試験場関係者42名、委託者（会社）関係者45

名、植調3名の出席のもとに、除草剤13薬剤、生育調節剤6薬剤について検討が行われたが、その判定結果は別表の通りである。

昭和50年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験薬剤一覧および判定表

A. 除 草 剤

薬 剤 名 〔種類名〕 商品名	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対象果樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判 定 の 理 由 ・ 内 容 (薬量、水量は 10 a 当り)
1. ametryne 〔アメトリン〕 粒状ゲザックス	粒	2-メチルチオ- 4-イソプロピ ルアミノ-6- エチルアミノ- S-トリアジン 3%	日本化薬	温州みかん ・畑地1年 生雑草 ・用途拡大	雑草茎葉処理 ・1500, 2000g/a 春草：草丈 20 cmまで 夏草：草丈 30 cmまで	果試口之 津、奈良 農試、広 島農試、 愛媛果試、 福岡園試、 長崎果試。 (6)	継続	実・ 継	実：春季草丈20 cm, 夏季草丈 30cm 時まで 20kg 雑草茎 葉処理。 継：低濃度での 効果の確認。
2. D B N 〔DBN〕 カソロン粒剤 25	粒	2,6-ジクロロベ ンゾニトリル 25%	北興化学 工業	温州みかん ・畑地雑草 一般 ・カソロン 粒剤6.7 (0.8, 1kg) と比較	土壌処理 ・2, 25 kg/a ①雑草発生前, 刈取後 ②ギンギン, タンボボ, ヨモギ, ヤ ブガラシの 生育期	果試口之 津、静岡 柑試、大 阪農技自、 香川農試 府中、愛 媛果試、 佐賀果試。 (6)	継続	実	雑草発生前また は刈取後20～ 25kg 全面また はスポット処理。
3. D B N 〔DBN〕 カソロン水和剤	水和	2,6-ジクロロベ ンゾニトリル 45%	兼 商	温州みかん (防風樹： マキ, サン ゴジュ) ・畑地雑草 一般 ・スプリン クラー利 用による 薬効・薬 害	スプリンクラー による茎葉兼土 壌処理 ・15, 20kg/10a ・水量600～ 800ℓ 水洗量2000 ～3000ℓ ・3月中下旬, 4月中旬	三重農技 紀南、和 歌山果園 試、広島 果試、香 川農試府 中。 (4)	継続	実・ 継	実：(5月中旬 頃)雑草生育 期 2kg〔水量 600～800ℓ, 水洗量2000 ～3000ℓ〕全 面茎葉兼土壌 処理。 継：(低薬量で やや力不足に つき)薬量の 再検討。
4. M & B- 9057 〔アシュラム〕 アーザラン	液	N-メトキシカル ボニルスルファ ニルアミドナト リウム 37%	塩野義製 薬	温州みかん 川野夏澄 (自主) ・多年生雑 草一般 ・濃厚液少 量散布に よる除草 効果およ び薬剤	雑草茎葉処理 (スポット処理) ・3 ml/n ² , 7 倍稀釈 ・雑草生育期 (草丈30 cm 以下)	果試安芸 津、兵庫 農総農試 淡路、大 分柑試津 久見。 (3)	実継 (S 48)	実・ 継	実：S48の判定 通り。 継：(宿根草に 対するスポッ ト処理につい て) 薬量と散布時 期について再 検討。

薬 剤 名 〔種類名〕 商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対 象 果 樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・) (時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判 定 の 理 由 ・ 容 内 (薬 量 , 水 量 は 10 a 当り)
5. MON-39 〔グリフォセート〕 ラウンドアップ〕	液	N-(フォスフォ ノメチル)グリ シンイソプロピ ルアミン塩 41 %W/W	日本モン サント	温州みかん ・畑地雑草 一般 ・草種別薬 量, 抑草 期間の検 討	雑草茎葉処理 (スプロット処理) ・25,50 ml/a ・春, 夏期生育 期処理	果試興津, 同安芸津, 三重農技 紀南(自), 大阪農技, 香川農試 府中(自), 徳島果試, 高知果試, 福岡園試 自, 佐賀 果試(自), 大分柑試, 宮崎総農 試, 〔沖 縄農試名 護支場〕. (12)	継続 (S48 実継	実・ 継	実: 春, 夏季雑 草生育期 250 ~ 500 ml 〔水量 50 ~ 100 l〕 全面またはス プロット茎葉処 理. 継: 宿根草々種 に対する防除 法の確立 (例えば 500 ~ 750 ml の 薬量で散布方 法をさぐる).
6. RH-2915 ・ D	水 和	RH-2915: 2- クロル-4-ト リフルオルメチ ルフェニル-3' -エトキシ-4' -ニトロフェニ ルエーテル 30 % DCMU: 3-(3 4-ジクロロフ ェニル)-1,1 -ジメチルウレ ア 30 %	東京有機 化学工業, 三洋貿易	温州みかん ・畑地雑草 一般 (ギンギン を除く) ・適用性を 再確認 (散布水量 を含む)	雑草茎葉処理 ・30,60 g/a ・春, 夏期, 雑草生育期 ・イネ科雑草 (草丈 25 ~ 50 cm 時)	果試興津, 静岡柑試, 和歌山果 園試, 香 川農試府 中, 熊本 果試, 鹿 児島果試. (6)	実継	実・ 継	実: 〔イネ科を 主とする雑草 に対して〕 春, 夏季雑草 生育期 300 ~ 600 g 全面茎 葉処理. 継: (低濃度力 不足につき) 薬量の再検討.
7. SL-55 〔ジフェニールエ ーテル系〕	水 和	2-クロル-4- トリフルオルメ チルフェニル- 4-ニトロフェ ニルエーテル 40 %	石原産業	温州みかん ・畑地1年 生雑草一 般 ・剤型変更	雑草茎葉処理 ・50,75 g/a ・春期雑草生 育期 (4月中旬)	山口大島 柑試, 香 川農試府 中. (2)	新規	実・ 継	実: 〔春季草の み〕 雑草生育期 500~700 g 全面茎葉処理. 継: 夏季処理に ついて (適用時期拡大) 春季処理の地 域拡大.
8. TAW-16 〔DCPA・ MTMC・ DCMU〕	水 和	DCPA: 3,4-ジ クロロプロピオ ンアニリド 45 %	トモノ農 薬	温州みかん ・畑地雑草 一般	雑草茎葉処理 ・100,150g/a ・7~8月	静岡柑試, 大阪農技, 広島果試,	新規	実・ 継	実: 7~8月の 夏季 1~15kg 雑草 茎葉処理.

薬 剤 名 〔種類名〕 〔商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対 象 果 樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判 定 の 理 由 ・ 容 内 (薬 量 , 水 量 は 10 a 当り)
8. TAW-16 つづき		MTMC:メタトリ ル-N-メチル カーバメイト 9% DCMU:3-(3 4-ジクロロフ エニル)-1,1 -ジメチル尿素 7%		・梅雨あけ 後の夏草 に対する 効果とみ かんに対 する影響		香川農試 府中, 佐 賀果試. (5)			継:効果確認; 濃度(とくに 低濃度)につ いて;天候と 効果の関係に ついて.
9. VEL-26 〔チアジアゾール 系〕	水 和	1-(5-ブチル -1,3,4-チア ジアゾール-2 -イル)-3- メチル-5-ハ イドロオキシ -2-イミダゾリ ジノン 80%	ベルシコ ール・パ シフィッ ク・リミテ ッド東京 支社	温州みかん 夏みかん(自 主) 防風樹(ス ギ, マキ) (自主) ・畑地雑草 一般 ・除草効果 および薬 害	雑草茎葉処理 ・125,25,50 g/a ・50g/a(薬害)	果樹興津, 静岡柑試 場, 山口 大島柑試 場, 香川農試 府中場, 福岡園試 白, 熊本 果試. (6)	新規	中止	薬害大
10. DPA 〔DPA〕 〔ダウボン〕	水 溶	2,2-ジクロロブ ロピオン酸ナト リウム 85%	ダウボン 普及会	温州みかん ・チガヤ	雑草茎葉処理 (スポット処理) ・100,150g/a	佐賀果試 白). (1)			
11. NP-40	乳	NP-24 誘導 体 50%	日本曹達	温州みかん ・ササ	雑草茎葉処理 (スポット処理) ・40,60g/a	佐賀果試 白). (1)			

12. クサイチゴに対して効果の高い除草剤を検討する。 静岡柑橘試験場 (自主試験)

13. 静電気容量を測定する草量計を利用して, 除草剤の効果の測定を検討する。 果樹試験場興津支場(自主試験)

B. 生育調節剤

薬 剤 名 〔種類名〕 〔商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対 照 果 樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判 定 の 理 由 ・ 容 内 容
1. CaCO ₃ 〔クレフノン-P〕	粉	炭酸カルシウム: 95% 有機ポリマー等 5%	白石カル シウム	温州みかん ・浮皮軽減, 果面保護, ・早期出荷, 貯蔵性の 向上, そ の他	処理方法一任 ・50~100倍 ・時期一任	果試口之 津, 神奈 川園試根 府川, 静 岡柑試, 愛知農総	実継	実・ 継	実:〔浮皮軽減 剤として〕 10月下旬~ 11月上旬 50倍液1回 立木全面散布.

薬 剤 名 〔種類名〕 商品名〕	剤 型	有効成分および 含有率	委託者名	対象果樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判 定 の 理 由 ・ 内 容
1. CaCO ₃ つづき						園研蒲郡 伯, 和歌 山果園試 伯, 広島 果試伯, 香川 農試府中 伯, 愛媛 果試, 徳 島果試伯, 高知果試 伯, 福岡 園試, 佐 賀果試, 長崎果試 伯, 熊本 果試河内, 大分柑試 伯, 宮崎 総農試伯, 鹿児島果 試伯,〔果 試興津〕 (18)			継:①処理時期 等 処理を実施 する時の指 標の検討 (実施基準 の確立). ②予措効果. ③晩かんへの 効果検討.
2.HCC-733	乳	未 公 開	保土谷化 学工業	温州みかん ・ボンカン 浮皮防止	噴霧処理 ・100,150ppm (A・I) ・みかん着色始 期	果試興津 伯, 同口 之津, 神 奈川園試 根府川伯, 愛知農総 園研蒲郡 伯, 広島 果試, 香 川農試府 中伯, 愛 媛果試南 予, 徳島 果試伯, 福岡園試 佐賀果試, 長崎果試 伯, 熊本 果試伯, 大分柑試 伯, 鹿児 島大他伯. (14)	新規	継	試験年次不足.

薬 剤 名 〔種類名〕 〔商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対 象 果 樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判 定 の 理 由 ・ 内 容
3. J-455	乳	5-クロロイン ダゾール酢酸- エチルエステル 20%	日産化学 工業	温州みかん ・摘果効果 ・満開50～ 60日後の 実用濃度 について 再検討.	噴霧処理 ・100,200ppm ・満開50,60日 後	果試興津, 神奈川園 試根府川 白, 静岡 柑試, 愛 知農総園 研蒲郡, 三重農技 紀南白, 香川農試 府中, 徳 島農試白, 福岡園試, 宮崎総農 試白. (9)	実継	実・ 継	実:〔間引摘果 剤として〕 満開後50～ 60日100～ 200ppm立木 全面噴霧処理. 継:樹令, 系統 別と効果との 関係;品質に 対する影響; マシン油との 関係等検討.
4. TH-656 (ピラゾフタレン)	乳	1-(α -ナフタ リンアセチル)- 3,5-ジメチ ルピラゾール 5%	武田薬品 工業	温州みかん ・部分全摘 果, 梅雨 あけ間引 き摘果 ・処理時, 濃度と効 果の検討	噴霧処理 ・部分全摘果 満開後20,25, 30日 間引き摘果 満開後45,50, 55日 ・100,150,200 ppm ・同上+NAA 200,250,300 ppm	果試興津, 神奈川園 試根府川 白, 静岡 柑試, 愛 知農総園 研蒲郡白, 三重農技 紀南白, 奈良農試, 大阪農技 セ白, 和 歌山果園 試, 広島 果試, 香 川農試府 中白, 愛 媛果試, 福岡園試, 長崎果試, 大分柑試, 宮崎総農 試白, 鹿 児島果試 白, 千葉 大, (愛 媛大). (12)	継続	実・ 継	実:〔(部分)全 摘果〕 満開20日後 200ppm噴霧 処理. 〔間引摘果〕 満開50日後 200ppm立木 全面噴霧処理. 継: J-455乳剤 に同じ.
5. NAA 〔各社別名〕	粉 末	α -ナフタレン酢 酸ナトリウム 90%	NAA研 究会	温州みかん ボンカン (自主)	噴霧処理 ・分割散布, 機	千葉暖地 園試, 神	継続	実	〔マシン油との 関係〕

薬 剤 名 〔種類名〕 〔商品名〕	剤 型	有効成分および 含 有 率	委託者名	対象果樹 ・試験の ねらい	処 理 方 法 (薬 量 ・ 時 期 等)	試験場所	前回 判定	今回 判定	判 定 の 理 由 ・ 内 容
5. NAA つづき				タンカン (自主) ・摘果効果	械油乳剤(夏 マシン)との 近接および混 合散布 ・ NAA 100, 200 ppm ・ マシン油乳 150 倍 5日前, 当日, 5日後	奈川園試 根府川, 静岡柑試, 愛知農総 園研蒲郡, 三重農技 紀南, 奈 良農試, 大阪農技 セ, 和歌 山果園試, 兵庫農総 農試淡路, 広島果試, 山口大島 柑試, 香 川農試府 中, 愛媛 果試, 徳 島果試, 高知果試, 福岡園試, 佐賀果試, 長崎果試, 熊本果試, 大分柑試, 同津久見, 宮崎総農 試, 鹿児 島果試, 愛媛大, 千葉大, 〔果試興 津, 沖縄農 試名護〕. (27)			NAAと機械 油との混用は しない; また, 機械油をNAA 散布の前には 散布しない. NAA 100 ppm 散布 5 日後機 械油散布. 〔分割散布〕 満開 30 日後 100 ppm およ び 50 日後 100 ppm の 2 回散 布. (今後の研究課 題) ①分割散布の 継続検討. ②自主的テー マによる試 験.
6. ACP-68- 250 〔エスレル10〕	液	2-クロル-エチ ル-ホスホニッ クアミド 10%	24-D 協議会	温州みかん	ハク皮果防止等 100, 150, 200 ppm	静岡柑試			
				ボンカン, タンカン, キンカン	着色促進 50 ~ 400 ppm	鹿児島農 試大島, 鹿児島大, 加世田市 農協.			
				ボンカン	着色, 成熟促進 エスレル, ジベ レリン共 200 ppm	鹿児島大.			